

Vol.1 香料について

『香料』という言葉聞いて、あなたは何を思い浮かべますか？

香料と聞いてオーデコロンや化粧品をイメージした方も多いでしょう。もともと香料の歴史はそこからスタートしたともいえるので当然のことです。

香料の歴史

ここで、少し香料の歴史をお話ししましょう！

香料使用の歴史はとても古く、今から 4500 年前にさかのぼります。香料はその快い香りだけでなく消臭効果や防腐効果もある為、古代の人々は主に宗教儀式の時に使用していました。香りのある木や樹脂を焚いて祈りを捧げ、身体の穢れをとり清める為に身体に香料を塗っていました。また、祭祀に捧げる酒や飲食物にも香料を加え、腐敗を防いでいたといえます。古代エジプトではその防腐効果から、ミイラ作りに大量の没薬(ミルラ)が使われていました。ミイラとは「ミルラ」から派生した言葉だといわれています。



その後、香りを水や油に移すことが発明されると、香料は次第に日常生活の中に取り入れられるようになりました。はじめは時の権力者や上流階級の人々だけでしたが、次第に一般大衆にも広まり、香料は個人のステータスシンボルとして使用されるようになりました。

かのクレオパトラやナポレオンも香料には大変関心をもっており、今では考えられない程大量の香料を使用していました。クレオパトラは1回の費用がなんと20万円！ ナポレオンは1日に2~3本、1ヶ月で約60本ものオーデコロンを使用していたというから驚きです。

香料の役割

香料の活躍フィールドは時代の変化とともに大きく変容し、いまや化粧品・日用品のみならず、食品分野での役割が極めて大きくなっています。

試しにコンビニをひと回りしてみてください。

シャンプー・ボディソープ・歯磨粉・入浴剤・芳香剤などの日用品から、いつも手にとるジュース・お茶・アイスクリーム・お菓子・ラーメンなどの食料品まで、数えだしたらきりがなく、さまざまな商品に香料は使われているのです。



気がつきにくいけれど、私たちのすべての生活シーンで香料は活躍しています。

「一つ一つの商品の個性を引き立たせ、生活の質をレベルアップする！」

それが香料の役割なのです。

メールマガジンはいかがでしたでしょうか？ Vol.1~4まで送付させていただきますのでどうぞお楽しみに・・・

《送付予定》

- ・Vol.2 香料会社の機能
- ・Vol.3 小川香料について
- ・Vol.4 小川香料の挑戦

送付を希望されない場合は、当メールへの返信にてその旨ご連絡ください。

✉ 小川香料人事部では、会社紹介メールに対する感想をお待ちしています。当メールへの返信にてお寄せください。

Question!

日本で有名な香木といえば、正倉院の宝物にある「蘭奢待」です。これは 極上の伽羅香で、ペルシャからもたらされたと言われていました。

極上品だけあって、切り口につけられた付箋にはわずか三人の名前しかありません。一人は室町幕府8代将軍足利義政、そしてもう一人は風雲児織田信長です。

では、三人目に切り取ったのは誰でしょう？ 回答は Vol. 2 で！

